

令和7年12月10日(水)

校長室より(114)



こんにちは。

今日は、ノーベル賞の授賞式がスウェーデンのストックホルムで行われます。「ノーベル賞」というのは「スウェーデンの発明家アルフレッド・ノーベルの遺言に基づき、物理学、化学、生理学・医学、文学、平和の各分野で『人類に最大の貢献をもたらした人々』に贈られる賞です。後に、経済学分野も追加され、今では6つの賞があります。毎年、各賞最大3名まで受賞できます。受賞者には、賞金・賞状・メダルが授与されます。」

と文部科学省のホームページに出ています。今年は、日本人から2人の受賞者が出了ました。化学賞を受賞した京都大学の北川進先生と、生理学・医学賞を受賞した大阪大学の坂口志文先生です。北川先生は、微細な孔が無数に開いた「金属有機構造体(MOF)」の開発、坂口先生は、免疫疾患における「制御性T細胞」の発見をしたことでの名誉ある賞を受賞しました。興味のある人は、調べてみてください。私も少し調べてみましたが、なかなか難しい内容でした。将来、三咲っ子から受賞者が出了したら「小学校時代の校長先生」として、インタビューに答えます。

また、今から57年前の1968年(昭和43年)には、東京都府中市で約3億円を積んだ乗用車が白バイ警官を装った人物に車ごと奪われる、通称「三億円事件」が発生した日でもあります。この事件は、戦後最大の未解決事件として今日でも多くの謎に包まれる事件となっています。



当時の新聞に載った写真